

第 162 回 北海道歯科技工学術研修会報告

2022 年 9 月 10 日（土）に北海道歯科技工士会館において第 162 回北海道歯科技工学術研修会が開催されました。

講演Ⅰでは、北海道大学病院 医療技術部 特定技術部門 生体技工部の若林侑輝先生に「デジタル技術の活用から展望 –CAD/CAM インレーの保険収載を踏まえて–」と題して講演していただきました。CAD/CAM インレーへの対応を含めたデジタル機器の活用と、各種 3D プリンターの特性を活かした今後のデジタル化への対応をご紹介していただきました。

講演Ⅱでは、北海道大学大学院歯学研究院 准教授 上田康夫先生に「デジタル技術の歴史と将来への夢–これから押さえておくべきデジタル技術のポイントはどこか–」と題して講演していただきました。CAD/CAM システムの歴史、3D データから実体化させる加工様式など、今後、注目される最先端技術や方向性をお話ししていただきました。

今後の歯科技工業界のデジタル技術の在り方を改めて考えることのできる大変貴重なご講演となりました。

今回の学術研修会は、新型コロナウイルスの感染対策を行いながら会場を設けての実施と、オンライン受講のハイブリッド型研修会となりました。会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

